

デジものセンター 活動紹介セミナー

デジタルものづくり教育研究センター × フェニックス協力会

フェニックス協力会では、広島大学デジタルものづくり教育研究センター（デジものセンター）と共催で、「デジタルものづくり教育研究センター 活動紹介セミナー」を開催します。
デジものセンターの活動紹介に加え、①スマート蓄電池、②スマート空調、③材料モデルベースリサーチ、④データ駆動型スマートシステム、⑤スマート検査・モニタリングの5つの研究プロジェクトをご紹介します。研究者との交流を通じて、新たな産学連携や共同研究の可能性を探る機会として、ぜひご参加ください。

Join Us!

日時：2026年8月21日（金）

13:30～16:20

セミナー参加費 無料

ポスターセッション・交流会を16:30～17:30の予定で同施設内で開催します。是非ご参加ください！
フェニックス協力会以外の方は、2,000円頂戴します。

場所：広島コンベンションホール
大ホール3A、3B
（広テレビビル内）

※広島駅北口ペDESTリアンデッキ直通
徒歩4分

参加申込はこちら
（QRコード又はクリック）



Program（研究PJの紹介）

①スマート蓄電池システム開発PJ

13:55-14:30

- 発表者：宇都宮 隆 特命教授 他
- 概要：EVや蓄電池の状態を見える化し、最適に制御することで、安全で持続可能なエネルギー利用を実現する技術を紹介します。

②スマート空調システム開発PJ

14:30-15:05

- 発表者：西川 一男 特命教授 他
- 概要：人の快適性や使いやすさを科学的に評価・設計する研究と、大型恒温恒湿槽や発汗サーマルマネキンなど先進的な実験設備を紹介します。

休憩（15分）

③材料モデルベースリサーチPJ

15:20-15:40

- 発表者：石元 孝佳 教授 他
- 概要：樹脂リサイクルや新素材開発をテーマに、産学連携による効率的な研究開発と、地域ものづくり産業の活性化に向けた取組を紹介します。

④データ駆動型スマートシステムPJ

15:40-16:00

- 発表者：脇谷 伸 准教授 他
- 概要：データとモデルを活用した高度な制御システム設計や、企業との共同研究事例、人材育成の取組を紹介します。

⑤スマート検査・モニタリングPJ

16:00-16:20

- 発表者：島崎 航平 准教授
- 概要：高速ビジョン技術による振動や現象の「見える化」と、その社会実装に向けた取組を紹介します。

ポスターセッション・交流会

16:30-17:30

場所：会議室3A、3B（同施設内）

Who We are



デジタルものづくり教育研究センター

内閣府「地方大学・地域産業創生交付金」を受け、広島県事業「ひろしまものづくりデジタルイノベーション創出プログラム」実施機関として、平成30年度に設立しました。ものづくりのバリューチェーン全体におけるデジタル化を図り、地域の産学官連携体制を構築するとともに、テストベッドなどの研究環境を整備し、現在は5つの研究プロジェクトの推進及び人材育成に取り組んでいます。



フェニックス協力会

広島大学のさらなる地域貢献を目指して、特に地域産業界向けのサービスを強化するために「産学官連携推進研究協力会（フェニックス協力会）」を平成22年11月に設立しました。会員の皆様方との連携を密にして、技術課題解決、研究協力や人材育成等の幅広い分野でフレキシブルな支援を行います。

Program（センターの紹介）

①理事挨拶

13:30-13:35

- ご挨拶：理事・副学長 山本 透 教授

②デジタルものづくり教育研究センターの紹介

13:35-13:55

- 発表者：林 隆一 センター長
- 概要：デジものセンターのコンセプトやこれまでの取組について紹介します。

研究者紹介



①スマート蓄電池システム開発PJ

宇都宮 隆（デジタルものづくり教育研究センター・特命教授）

次世代モビリティと持続可能なエネルギー社会を支えるスマート蓄電池システム技術「電池をより安全に、より長く、より賢く使う」ための技術を研究開発しています。モデルを活用して状態を見える化し、最適に制御することで、カーボンニュートラル社会の実現に貢献します。

研究キーワード：電気自動車（BEV,PHEV）蓄電池システム、エネルギーマネジメント、二次利用、耐火材料評価技術など



②スマート空調システム開発PJ

西川 一男（デジタルものづくり教育研究センター・特命教授）

1. 人間の身体特性に最適化されたモノ・システムを設計する研究
2. 感覚だった“心地よさ”、“使いやすさ”を設計可能な技術に変える研究
3. 1.2の研究が可能な、大型恒温恒湿槽（車が2台入る大きさ）、発汗式サーマルマネキン、生体信号計測機器などの計測機器や設備、体制を整えています。
共同研究や共創活動を一緒にしませんか。



③材料モデルベースリサーチPJ

石元 孝佳（大学院先進理工系科学研究科・教授）

材料モデルベースリサーチプロジェクトは、モデルを共通言語とした産学の連携をもとに、ニーズのバックキャストでの効率的な研究開発で、樹脂のリサイクル、バイオベース材料の利用、新しい樹脂工法モデルの開発など、様々な課題に取り組んでいます。地域のものづくり産業の活性化を通し、人も地球もいきいきとする価値創造を実現します。



④データ駆動型スマートシステムPJ

脇谷 伸（大学院先進理工系科学研究科・准教授）

本発表では、データ駆動型スマートシステムプロジェクトが取り組んできた「モデル」と「データ」を活用した制御システム設計論の概要とその成果について、産学連携の事例を踏まえて紹介します。また、当該プロジェクトが推進する人材育成を含めた産学連携の在り方についても説明します。

（2026年2月 日本オープンイノベーション大賞受賞）。

研究キーワード：スマートMBD、パーソナルフィット、ソフトセンシング等



⑤スマート検査・モニタリングPJ

島崎 航平（大学院先進理工系科学研究科・准教授）

高速ビジョン技術により実現される「振動の見える化」や「広範囲の同時見える化」の取組と、新たに立ち上げたベンチャー企業SYNRA(株)について説明します。

フェニックスセミナー2026

- 13:30- 理事・副学長挨拶
- 13:35- デジものセンターの紹介
- 13:55- 研究プロジェクトの紹介①～⑤
- 16:30- ポスターセッション・交流会（希望制）

[場所] 広島県広島市東区二葉の里3丁目5-4 広テレビル
「広島コンベンションホール」

※広島駅新幹線口から徒歩4分

[日時] 2026年8月21日（金）13:30-

[サイト] [フェニックス協力会Webサイト内](#)

[お問い合わせ] techrd@hiroshima-u.ac.jp

[主催] 広島大学フェニックス協力会

[共催] 広島大学 デジタルものづくり教育研究センター

Where Ideas Meet!